

# Allegheny Health Network

---

## 目的

本ポリシーの目的は、アレゲニー・ヘルス・ネットワーク（AHN）ファイナンシャル・アシスタンス・ポリシー（以下、「ポリシー」）に関する情報を患者様に提供することです。本ポリシーでは、患者様が、AHN での医療費に関するファイナンシャル・アシスタンスを受ける資格をお持ちかを決定するプロセスや、資格をお持ちの患者様がご利用頂けるファイナンシャル・アシスタンスの種類、本ポリシーに含まれるサービスや、含まれないサービス、さらにはファイナンシャル・アシスタンスを受けられる患者様に関連する請求や回収ポリシーについて記載しています。加えて、本ポリシーでは、アシスタンスを必要とされる患者様に関連する請求及び回収プロセスに関する項目についても、記載しています。

## スコープ

AHN の役割には、財政状況や限られた収入から医療サービスを利用することが難しい方々も含め、地域にお住まいの皆様が医療サービスにアクセスできるようにすることが含まれます。AHN は、支払い能力によって差別することなく、各個人に緊急医療条件を提供します。本ポリシーは、AHN 病院や、提携施設（国税庁で定義）で提供する、すべての緊急サービス及び必要な医療サービスで適用されます。

本ポリシーで対象となっている AHN 病院は、アレゲニー総合病院、アレゲニー・バレー病院、キャノンズバーグ病院、フォーブス病院、ジェファーソン病院、セント・ヴィンセント病院、ウエスト・ペン病院、そしてウエストフィールド・メモリアル病院です。本ポリシーがどの患者様に適用されるのかについては、付録 C のリストをご参照ください。ウエストフィールド、ニューヨークのサービスエリアに関する追加・別個の要件については、付録 E をご覧ください。

本ポリシーは、定期的に見直されるもので、いかなる時にも修正される可能性があります。本ポリシーは、AHN 理事会及び適用される AHN 病院理事会により採用されており、本ポリシーにおける、いかなる重大な変更もこれらの理事会による承認が必要です。しかし、AHN 理事会及び AHN 病院理事会は、AHN の最高財務責任者（CFO）に、適用される法律に本ポリシーが準拠すべく、必要な変更を加える権限、及び同人が必要とみなす些細な変更を決定する権限を付与しています。

## 定義

**一般的な請求額 (AGB) :** AGB は、1.501(r)-5(b)項に定義されたサービスに対する保険をお持ちの方々が、緊急時やその他の医療サービスを受ける際に、一般的に請求される金額として定義されます。

内国歳入法の第 501(r)項の要件に合わせ、AHN は、「回想」法を使用し、26 C.F.R.の第 1 項、第 53 項、第 602 項のとおり、緊急時又はその他の医療サービスについて AGB を決めています。AGB は、民間保険会社、メディケア「fee-for-services」、Medicaid により、過去 12 か月間で承認された緊急又はその他の医療サービスに対する請求額に関連する純請求額合計の、AHN が請求する全額を割って算出されます。病院の AGB 計算については、付録 D をご参照ください。

内国歳入法の第 501(r)項に記載のガイドラインに基づき、AHN は、ファイナンシャル・アシスタンスを受けることができる個人へ提供される緊急又はその他の医療サービスの請求額を制限しています。ファイナンシャル・アシスタンスを受ける資格をお持ちと判断された個人には、AGB 以上の額が請求されることはありません。

AGB 及びその算出方法については、無料で閲覧できるウェブサイト [<https://www.ahn.org/financial-assistance-ahn-bills>]をご覧ください。また、書面にて下記の住所にお問い合わせ頂くことも可能です。

Charity Care Policy  
Director Customer Care Center  
Allegheny Health Network  
4th Floor, 4 Allegheny Center  
Pittsburgh, PA 15212

**ファイナンシャル・アシスタンスの考慮から除外される資産 :** 年金基金で分離された退職基金、401(k)やその他類似の退職投資講座、主たる住まい、主たる車両は、ファイナンシャル・アシスタンスの資格を決定する際の計算に含まれません。

**緊急医療条件 :** 社会保障法(42 U.S.C. 1395dd)の第 1867 項に定義されています。緊急医療条件とは、重大さを伴う（深刻な痛み、精神的な動揺や薬物乱用の症状を含む）深刻な症状が見られる医療条件と定義されており、即時の医療行為がなければ、(1)個人（妊娠中の女性の場合、女性と胎児の健康）の健康が深刻な危険にさらされる、(2)身体機能に深刻な機能障害が引き起こされる、(3)身体器官やその一部に深刻な機能障害が引き起こされる可能性がある状態として定義されています。

**臨時回収行動(ECAs) :** 内国歳入法第 501(r)項に以下の項目を含むものとして定義されています：

- 負債を他の当事者に売却すること。ただし例外的な場合を除く
- 消費者信用情報機関や信用調査所に不利な報告を行うこと。

- 以下を含むが、これに限定されない、法的又は司法的手続きを要する行動を取ること。
  - 抵当権を所有地に設定する（例外あり）
  - 不動産に対して担保権を行使する
  - 銀行口座やその他の個人の所有物を差し押さえたり、占有する
  - 民事訴訟を開始する
  - 個人の逮捕を引き起こす
  - 個人の逮捕令を出す
  - 債権差し押さえ通告を行う

**家族**：国勢調査局の定義では、2人以上の同居している、誕生、結婚、又は養子縁組等で関係を持つ集団となっています。国税庁の規則では、患者様が所得税申告の扶養に入っていることを申告すると、本ポリシーのファイナンシャル・アシスタンスの条項の意義に対し、扶養者として考慮されることがあります。

**貧困ガイドライン**：貧困ガイドラインは、米国合衆国法律集の第42題、第9902項、(2)の権限下で、米国保健社会福祉省の連邦公報で毎年更新されるガイドラインです。

**ファイナンシャル・アシスタンス**：AHN病院、雇用された医師、非雇用の医師、付録Cに記載のその他の提携機関によって患者様に提供されるサービスの全額又は部分的な請求額調整で、AHN資格基準を基に決定されるものです。

**保証人**：患者様が請求額や負債の支払いを行えない場合、患者様以外で、患者様への請求額や負債に責任を負う個人を指します。

**純請求額**：AHNが設定した割合で、契約上の割引（交渉による割引も含む）や、収入による控除、及び支払いが適用される前の患者様への医療サービス提供に係る総請求額です。

**収入**：家族の収入には、給与、時間給、失業補償、児童手当、その他の医療支援義務、扶養手当、社会保障による収入、障害者手当、年金、又は退職金、賃貸収入、印税、不動産や信託からの収入、法的判断、配当金、利子収入、本書に除外されるものと明記されていないものを含むその他の課税収入を含みます。主たる住まいの純粋価値、退職計画口座、埋葬目的の取消不能信託、連邦又は州立大学貯蓄計画等、本ポリシーに準じ行われるテストで考慮され、除外される項目もあります。18歳以下の患者様については、家族の収入には、両親又は代理両親、未婚又は家庭内のパートナー（未成年と同居・別居に限らず）の収入も含まれます。

本ポリシーでは、年収は患者様が提供する収入情報を使用して、年間の収入を決定したものを指します。一般的に、年収は納税申告書、W-2や、給与明細書、又はその他の文書や申請手続きの段階でAHNに提供された情報を参照頂く等、最新の公式な表を見ることで導き出すことができます。直近の年収情報がなかったり、患者様の収入支払い命令書に変更があったりする等の場合は、AHNは年収を推定するために、収入情報に対して妥当な方法論を適用することもあります。

AHN による妥当な判断に沿って、失業や就職、転職等の最近の状況についても、AHN の独自の裁量で、年収の計算や本ポリシーのファイナンシャル・アシスタンスの資格決定の際の考慮に入れることもあります。

**当座資産**：患者様や保証人様が保持する現金、小切手、貯蓄、マネー・マーケット・アカウント、定期預金証書、投資信託、公債、その他類似の金融商品を指します。付録 F に記載の額を超える当座資産は、ファイナンシャル・アシスタンスを考慮前に、請求額や AHN に負う額に適応されます。

**医療に関する困難 (Medical Hardships)**：本ポリシーについて、すべての当座資産、保険、その他第三者による援助等を消耗してしまっただ後、患者が責任を負う残額が、個人の年収の 25% 以上を占める場合、医療に関する困難 (Medical Hardships) を受けていると見なされます。

**医療的に必要**：医療サービスセンター及び Medicaid Services の定義では、疾患や怪我の診断又は治療に必要かつ妥当なサービスや項目を指します。

## ファイナンシャル・アシスタンスの資格基準及び受給手続き方法

### 1. 手続きの流れ

ファイナンシャル・アシスタンスを受けようとされる患者様は、一般的に下記に分類される重要な手続きを踏んで頂くことになります。

- A. 患者様が、資格基準と本ポリシーで利用できるファイナンシャル・アシスタンス・レベルに関する情報を得る
- B. 患者様が、申請手続きを完了する
- C. AHN がファイナンシャル・アシスタンスの決定を完了する
- D. 承認後、ファイナンシャル・アシスタンスが患者様の口座に振り込まれる

### 2. 資格基準と利用できるファイナンシャル・アシスタンス

**住居**：患者様は、米国の国民、又は法律で米国永住者と認められているか、ウェストフィールド・メモリアル病院については、ペンシルベニア州又はニューヨーク州の住民でなければなりません。国際的な患者様、又は違法な移民が、Medicaid の資格をお持ちの場合、ファイナンシャル・アシスタンスの資格を得られることもあります。米国外、及び国際的な患者様については、特別な状況（例えば、車両事故、突発した疾患）が起こり得るため、AHN の独自の裁量で、対象となる個人について、本ポリシーのファイナンシャル・アシスタンスの資格について考慮させていただきます。

**患者様が初めに他の資金源を追求した要件**：患者様は、他に利用可能なヘルスケアの代替サービス（例えば、Medicaid 資格、その他の医療費負担適正化法等、ヘルスケア利益プロ

グラムの補助等)に申請や準拠するための努力をしたことを示すか、Medicaid やその他のプログラムの資格要件を満たさないことを証明する書類を提出しなければなりません。

- その他の資金源の追及の拒否：利用できる保険の使用を拒否する患者様や、すべての保険支払い（「Medicare lifetime reserve days」等）を使用していない患者様には、ファイナンシャル・アシスタンスはご利用頂けません。

ファイナンシャル・アシスタンスで対象となるサービスの種類：ファイナンシャル・アシスタンスは、緊急及びその他の医療的に必要なサービスにのみ適用されます。本ポリシーのファイナンシャル・アシスタンスで対象とならないサービスについては、付録 A に記載しています。ファイナンシャル・アシスタンスは、患者様が退院を拒否したり、医療的に不要と思われる追加の請求を受けたりする際に発生する義務には利用できません。医薬品費については、ファイナンシャル・アシスタンスの割引は、入院中や外来サービスで AHN が処方した医薬品にのみ適用されます。これらの割引は、その他の薬品や通信販売による処方薬には適用されません。ファイナンシャル・アシスタンスは、訴訟、患者様の非協力、患者様が提供した誤情報受取り（又は信用）により、サービス提供を拒否した保険会社が対象としているサービスには適用されません。

財政要件の閾値基準と算出：患者様に支払い能力があるかどうか、さらに患者様が本ポリシーのファイナンシャル・アシスタンスを受ける資格をお持ちかどうかを決定するため、本ポリシーの他の基準も満たされているものと仮定して（住居等）、下記のとおり、主に 3 つの財政基準を用います。

1. まず、患者様の当座資産を決定します（前述の当座資産の定義をご覧ください）。当座資産が、付録 F に記載の算出後閾値レベルを超えている場合、閾値レベル以上の当座資産はすべて、患者様が AHN に負っている残りの残高の支払いに使用されなければなりません。
2. ステップ 1 が完了しても、患者様に未払い残高がある場合、患者様は、収入を基準に評価を受けます。患者様、又は保証人の世帯収入が貧困レベル（FPL）ガイドラインの 200%以下である場合、本ポリシーのファイナンシャル・アシスタンスが利用でき、患者様が負っている残高の 100%を AHN が免除します。年収が FPL の 200%以上の患者様や保証人には、下記に記載の「医療に関する困難（Medical Hardships）」に分類されない限り、ファイナンシャル・アシスタンスはご利用頂けません。現在のガイドライン及び FPL 表については、付録 B をご覧ください。
3. ステップ 2 の代替として、患者様は、「医療に関する困難（Medical Hardships）」を示すことができます。「医療に関する困難（Medical Hardships）」に分類される患者様は、FPL ガイドラインの 200%以下の収入がある個人として、ファイナンシャル・アシスタンスをご利用頂くことができます。

一般的に、AHN は「医療に関する困難 (Medical Hardships)」の基準を満たす場合を除いて、FPL の 200%を超える収入のある患者様には、ファイナンシャル・アシスタンスを提供していません。

AHN は、患者様へのファイナンシャル・アシスタンスを仮承認するために、前回のファイナンシャル・アシスタンス資格決定を使用することはありません。患者様のファイナンシャル・アシスタンスが終了した時点で、患者様は再度ファイナンシャル・アシスタンスに申請しなければなりません。一般的に、一度資格を得た後は、6 か月間、ファイナンシャル・アシスタンスの資格が保有されますが、6 か月後は再度、申請が必要です。さらに、提出され、AHN 病院で承認されたファイナンシャル・アシスタンスの申請は、ウェストワールド・メモリアル病院以外のすべての AHN 病院で適用されます。

### 3. 申請手続き

通常、本ポリシー下で審査を受けるために、患者様には AHN のファイナンシャル・アシスタンス申請書に必要事項をご記入頂きます。

患者様には、収入や資産を証明するものとして、以下の書類のいずれか、または複数の書類を提出して頂きます。

- 前年に係る税を報告するために使用した連邦所得税書式 1040 又はその他連邦書式 (重要な収入の変更がある場合は、説明も追記)
- 給与明細書の写し (過去 30 日間のもの)
- その他の収入を確認できる書面 (扶養手当、児童手当、障害者手当、年金、賃貸収入、自営業収入の確認 (前月の収支表)、社会保障、失業手当、VA 利益、労災補償は、申請手続きの一部として要求できます)
- ファイナンシャル・アシスタンスへの申請日から遡って 1 か月間の銀行取引明細書
- 破産手続きで考慮されるサービス日につながる破産告知書
- 患者様又は保証者様の収入及び資産情報が同人がファイナンシャル・アシスタンスを受ける資格を有することを証する正式な宣誓供述書
- 該当し、入手できる場合は、ホームレス・シェルターで居住すること又はホームレスであることを証明する書類

AHN が退院後請求書を患者様に送った日から 240 日以内 (「申請期間」) に、申請書が受領されなければなりません。患者様による記入済みの申請書の提出や、申請期間内に必要書類を含む申請書類を返送できなかった場合、ファイナンシャル・アシスタンスの拒否につながることもあります。

- 通知期間は、AHN が個人に、本ポリシーについて通知を行う期間を指します。この期間は、個人にサービスが提供された日から始まり、AHN が個人に初めの退院後の請求書を提供した日から 120 日目に終了します。患者様がこの通知期間終了日まで

に、ファイナンシャル・アシスタンスの申請書を提出しない場合、AHN は、患者様の勘定を回収する目的で、臨時回収行動（ECAs）を行うこともあります。

- AHN は、初めの退院後請求書を出してから、240 日目に終了する、より長い申請期間までに個人が提出した申請書を受付け、手続きを行います。
- 追加の情報が必要な場合は、書簡にて、患者様に追加情報の提出を依頼します。また、申請者様には、追加で必要な情報について、電話による問い合わせを行うこともあります。患者様の資格審査に必要な情報が 240 日の申請期間内に得られない場合は、ファイナンシャル・アシスタンスの申請は AHN により拒否されることもあります。
- ファイナンシャル・アシスタンスの申請書及び必要書類は、次の住所へ郵送してください。カスタマーケア・センターでは、本ポリシーに関する情報の提供や、患者様のファイナンシャル・アシスタンス資格決定に関する問い合わせに対応しています。

AHN Revenue Cycle Operations  
Customer Care Center  
4 Allegheny Center, 4<sup>th</sup> Floor  
Pittsburgh, Pa 15212

本ポリシーに関する情報や、申請書の記入方法については、AHN カスタマーケア・センター（1-844-801-8400）までお問い合わせください。

#### 4. ファイナンシャル・アシスタンスの決定

患者様が承認されたら、承認日から 6 か月の期間、ファイナンシャル・アシスタンスが付与されます。AHN は、ファイナンシャル・アシスタンスの申請のきっかけとなった、初めの退院後請求書から 240 日以内に、ファイナンシャル・アシスタンスの調整を前述の口座に適用します。しかし、AHN は 501(r)下での一般的な要件を超える期限外のファイナンシャル・アシスタンスの適時的な申請を制限する権利を有します。一般的に、この制限は、患者様の現在の財政状況と承認前の 6 か月の財政状況が大きく異なり、係る違いが、未払いの医療費請求書を支払う前に、十分な資金や収入があることが明確に示された場合にのみ適用されます。

ファイナンシャル・アシスタンスの割引は、患者様が負う金額のみに適用されます。保険会社が支払う金額は含まれません。個人がファイナンシャル・アシスタンスの資格を有するかどうかの決定には、下記を含む様々な状況が考慮されます。

- 患者様がメディカル・アシスタンスや適当な保険の補償を持っていない
- 患者様が保険の利益を使い果たしている
- 主な保険が支払いを行ったが、二次的な責任が残っている
- 患者様が「医療に関する困難（Medical hardship）」状態にあり、困窮していると見なされる
- 死亡した患者様の財産が、未払いの額に基づき使い果たされる（枯渇する）

- 患者様が問題になっている日に提供されたサービスの支払い義務に影響が及ぶ、正式な破産判断を受けた
- 患者様がホームレスである、又はホームレス・シェルターの住人であることが証明されている

AHN はファイナンシャル・アシスタンスに関する請求手続きを直ちに開始し、患者様又は申請者様の資格決定について、完全な申請書の受領から 14 日以内に、書面にて患者様又は申請者様に通知します。

AHN は、申請者が本ポリシーに記載の情報や書類、又はファイナンシャル・アシスタンスの申請書以外の情報又は書類を提出できなかった場合でも、申請書を拒否しません。

患者様は、AHN が拒否したファイナンシャル・アシスタンスのレビューを請求することができます。患者様は、ファイナンシャル・アシスタンスの拒否通知を受けてから 30 日以内に、口頭又は書面にて請求しなければなりません。レビューの請求を AHN が受領すると、カスタマーケア・センターの管理部のメンバー、又はその代理人が、請求された再考慮のレビューを完了するのに必要な追加情報の受領及び確認を待ちながら、30 日以内にレビューを行います。

ファイナンシャル・アシスタンスの承認により、患者様の勘定に貸方残高（患者様による前回の支払い、又は患者様が負う請求額の一部に対する患者様の代わりに支払ったことから直接的に得た振込額）が生じる場合、患者様又は関連する支払者（場合によっては）は、ファイナンシャル・アシスタンスが承認された期間に生じたサービスに係る、患者様が行ったすべての支払い額が返金されます。ただし、これは、ファイナンシャル・アシスタンスが特別に適用される口座又はサービス日に関する支払いに限ります。

ファイナンシャル・アシスタンスの承認による患者様の勘定調整は、AHN において適切な権限を持つ職員からの承認が必要です。本ポリシーで提案される患者様の勘定調整（純請求額に基づく）には、以下の承認レベルが必要です。

カスタマーケア・センター代理人	\$0～\$10,000
カスタマーケア・センター責任者	\$10,001～\$50,000
収益循環部長	\$50,001～\$100,000
収益循環最高責任者	\$100,001～\$250,000

AHN の最高財務責任者、又はその代理人は、25 万米ドルを超えるファイナンシャル・アシスタンス関連の患者勘定調整を見直し、承認します。

## 5. 仮定の資格決定

AHN は、患者様の中には、ファイナンシャル・アシスタンスの申請書を記入したり、必要書類をそろえたり、申請手続きに応じることができない患者様がいることも理解しています。そのため、ファイナンシャル・アシスタンスの申請書を記入せずに、ファイナンシャル・アシスタ



ンスの資格を得ることができる状況もあります。このような状況下においては、AHN 病院は個人の財政的な必要性を評価するため、他の情報源を使用することもあります。これらの情報は、AHN が応答がない患者様の財政的な必要性について情報を得た上で決定ができるよう、患者様が直接的に提供する情報がない場合に、可能な限りの推測ができるようにするためのものです。

AHN は、財政的な必要性を評価するため、患者様の情報のレビューを行うにあたり、第三者からの情報を使用することもあります。これは、ヘルスケア業界が認可したモデルであり、公共の記録によるデータベースに基づくレビューです。この予測的なモデルには、社会経済的かつ財政的な能力をスコアで計算し、収入、資産、当座資産を推測するため、公的なデータを組み込んでいます。この技術は、本ポリシーで通常適用する基準を使用して、各患者様を評価し、患者様から情報が得られないときに使用されます。

AHN は、折に触れてこの予測的な手続きを見直すための対策を取り、患者様が従来の申請手続きを行えない際に、AHN が承認し得るファイナンシャル・アシスタンスに関する決定を行うことができるかを考慮しています。

係る第三者技術を使用して予測的な資格を出す場合、本ポリシーで定められた割引は、サービスが付与される特定の日にのみ、資格のあるサービスにのみ適用され、患者様は係る決定について通知され、係るやり取りが規則で必要である場合に利益を得ることができます。

#### 6. ファイナンシャル・アシスタンスに関する請求額の解釈及び回収

AHN は、患者様と AHN の財政負担を減らすため、提供されたサービスの支払いに対し、適切な第三者によるすべての返還を得るよう努力いたします。第三者の補償が提供されたサービスの対象外である場合や、有効な第三者がいない場合は、本ポリシーのファイナンシャル・アシスタンスを患者様が受ける場合を除いて、AHN は提供されたサービスの支払いは患者様自身が行うものと考えます。AHN の請求及び回収ポリシーは、連邦及び州政府の規定、及びヘルスケアの請求及び回収に関する法律に準拠しています。

AHN は、ファイナンシャル・アシスタンスを受ける資格のない患者様や、支払うべき金額に誠実に協力しない患者様に対し、通常の回収行動（ECA も同様）を行うことがあります。

AHN は一般的に、勘定の一部に責任を負う患者に対し、通常の回収手続きを適用します。患者様が責任を負う一部の額が、通常の回収行動の後にも未払いのままである場合は、AHN の収益循環オフィスは、設立されたポリシーや手順に従って、未払いの額を回収不能金に指定または、指定を推奨します。

勘定が回収不能金に分類されると、AHN は回収手続きを続けるべく、いくつかの行動を取ることがあります。AHN は 1 つ以上の ECA を使用して、勘定を回収することもあります。しかし、AHN は、独自の裁量で、患者様が申請していないファイナンシャル・アシスタンスの勘定に関し、ECA を追求する前に、仮定の資格決定技術を使用して、ファイナンシャル・アシスタンス

患者様が破産した際、AHN が破産申請の証書を受領した後、破産申請日に先立って提供されたサービスに関する未払いの残高について、回収行動は直ちに終了されます。

#### ファイナンシャル・アシスタンスの報告

AHN は、本ポリシーに関する活動に適用される、すべての連邦、州、地方政府の法律、規則、規定、報告義務に準拠しています。

ファイナンシャル・アシスタンスの手続きや手順は、本ポリシーが本書に定義どおりに管理されていることを確認するため、定期的に見直されます。

カスタマーケア・センター管理部は、ファイナンシャル・アシスタンスに関する回収、文書管理、報告を担当する主な内部部署で、収益循環最高責任者と AHN の会計監査役の管理下にあります。

#### 本ポリシーの公開

本ポリシーは、AHN 病院のサービス分野の主要な言語で閲覧可能です。本ポリシーの印刷版、申請書、本ポリシーの分かりやすい言葉での要約は、病院の救急室（ある場合）や受け付けエリア、又は郵送にて、請求頂ければ無料で入手できます。AHN はファイナンシャル・アシスタンスを最も必要とするコミュニティの患者様や病院来訪者に情報が届くように標準的な記号やパンフレットを使います。また、本ポリシーや申請書、さらには分かりやすい要約は、AHN のウェブサイト(<https://www.ahn.org/financial-assistance-ahn-bills>)でも閲覧頂けます。

#### 参照

内国歳入法第 501(r)項

26 連邦規制基準 1.501(r)-1 ~ 1.501(r)-7

AHN 緊急医療治療及び労働行動ポリシー(ポリシーID 2538428)

#### 添付

付録 A : ファイナンシャル・アシスタンス・ポリシーの対象とならないサービス

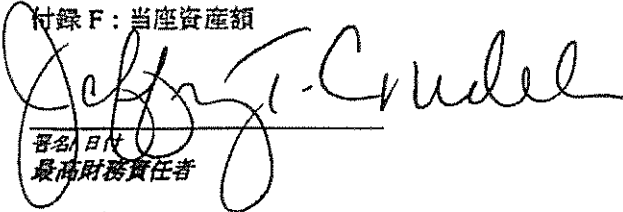
付録 B : 貧困基準ガイドライン

付録 C : 緊急又はその他の医療的に必要なケアを提供する機関のリスト

付録 D : アレゲニー・ヘルス・ネットワーク施設 AGB 計算

付録 E : ウェストフィールド・メモリアル病院のファイナンシャル・アシスタンスに関する個別・追加の要件

付録 F : 当座資産額

  
署名/日付  
最高財務責任者

  
署名/日付  
収益循環最高責任者